

第34回みなと舞鶴ちゃったまつり

ご支援ご協力ありがとうございました



7月25日（土）と26日（日）の二日間にわたり開催した第34回みなと舞鶴ちゃったまつりは、天候不順により事業実施が心配されましたが、お陰をもちまして、民踊ながしや花火大会などの催しを無事終えることができました。まつりの開催にご理解とご協力をいただきました皆様にあらためてお礼申し上げます。

特に今年は、花火大会では「まい花火」に加え、特別企画“ブライダルまい花火”を実施し、一層の充実に努めました。

今後とも、ちゃったまつりを更に充実させるため、皆様の一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。ありがとうございました。

みなと舞鶴ちゃったまつり実行委員会



「海の日」のつどい 開催

7月20日（祝）に開催しました“海の日”のつどいは約250名の出席のもと、上西勝己会長（当所会頭）の挨拶や来賓の祝辞が述べられたあと、海事関係功労者表彰式（受賞者9名）やクイーンまいづるの披露などが盛大に行われました。

そのほか、在港外航船慰問や巡視船体験航海、造船所見学会など、今年も海事思想の普及を図るため、海に関わる多くの事業が行われました。海事関係機関をはじめ皆様には大変お世話になりました。紙面を借りましてお礼申し上げます。

舞鶴「海の日」実行委員会



巡視船に手を振る見学者

スポーツイベントの地元宿泊を受入

参加24チーム中21チームのべ996人が舞鶴で宿泊

～第30回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会を契機に～

去る7月23日より26日、当地において舞鶴市ソフトボール協会（会長 千歳利三郎）等が主管し「第30回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会」が開催された。

通例、全国規模の大会の宿泊は大手旅行代理店が、契約・協定の旅館・ホテルを中心に手配を行うため、これまで当地で開催されてきたスポーツ大会においても、参加選手の多くは宮津市や綾部市に宿泊していた。

今回、当所は、大会事務局から、「選手等の宿泊はぜひ地元で」との有難い依頼を受け、料理飲食

部会（部会長 田輝一）が対応、窓口を地元旅行代理店とし、旅館・ホテルの12会員から宿泊受入のエントリーを受け、この体制づくりに取り組んだものである。

今後も、当地に誘致されたスポーツ大会や合宿等団体客の受入で、地域の活性化に直接活かされる仕組みであり、メンバーは観光振興も視野に入れている。

